

劇団四季

新作ファミリーミュージカル

—こそあどの森の物語—

はじまりの樹の神話

生きるって、つながること。

原作:岡田 淳
「こそあどの森の物語
はじまりの樹の神話」
理論社刊

脚本・歌詞:南 圭一朗
演出:山下純輝
作曲:兼松 衆
音楽監督:清水恵介
振付:松島勇氣
装置・バベットデザイン:喜多川知己
照明デザイン:井上登紀子
衣裳・ヘアメイクデザイン:射場茅乃

心に届く、心が動く。劇団四季が新たに贈る壮大なファンタジー

2021年

11月6日 土 15:00開演

妙高市文化ホール

想いを声にすれば、きっと伝わる、つながっていく。

新作オリジナルファミリーミュージカル『はじまりの樹の神話』の原作は、
日本児童文学界を代表する作家・岡田淳による「こそあどの森の物語」シリーズの第6巻。

初巻刊行以来、四半世紀にわたって読み継がれてきた傑作です。

引っ込み思案で自分一人の世界を楽しんでいた少年が、ある出会いを通じて、

誰かの力になることやつながりの大切さに気づいていく、心の成長の物語。

想いを声にすれば、きっと相手に届く。——人と人とのつながりが薄れてきたように感じられる今、

自分の想いを伝え、つながることの大切さが胸に迫ります。

観る人の心を温かく包み、明日を生きる力がわいてくる感動の舞台へ、ぜひ！



ものがたり



木々が生い茂る森の中。家で本を読むのが好きな少年・スキッパーは、自分一人の時間を楽しんで暮らしていました。ある夜、しっぽが光る不思議なホタルギツネに頼まれ、巨大な樹にリュウのいけにえとして縛りつけられた少女・ハンパミを助けることに。大昔から来たというハンパミは森の住人たちと楽しい日々を送りますが、ある日スキッパーに「私は村に戻らなければならない」と告げます。「過去に戻り、逃げずに戦いたい」というハンパミに対して、反対する住人たち。その時スキッパーは——。

2021年**11月6日(土)** 15:00開演
(14:15開場)

妙高市文化ホール 妙高市上町9番2号
お問い合わせ 0255-72-9411

料金(全て税込) **SS席 5,500円 / S席 3,500円** (S席 高校生以下 2,000円)
※学生証又は保護者の提示をお願いします。

全席指定 ※「四季の会」会員はSS席前売のみ4,400円 ※3歳以上有料、2歳以下入場不可
※保育ルームを設置しますので、利用を希望される方は事前に妙高市文化ホールまでお申込みください。

プレイガイド

インターネット予約

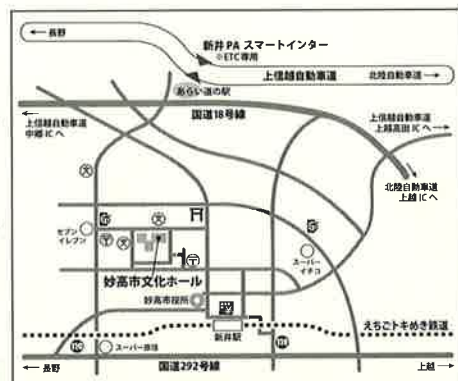
●妙高市＝【妙高高原地区】妙高高原観光案内所【妙高地区】十二屋【新井地区】志保屋/ニシワキ電気朝日町店/文進堂/妙高市文化ホール
●上越市＝二葉楽器/マルケー旅行センター・エルマール店
●セブンイレブン
(セブンチケット/セブンコード:090-863)

SHIKI ON-LINE TICKET
(24時間受付、発売初日は10:00より)

ヨヤクシヨウヨ
489444



●パソコン ●スマホ



チケット一般発売
9月4日(土) 10:00～
「四季の会」先行予約
8月21日(土)より

※ご予約ご購入いただいたチケットのキャンセル変更はできません。
※各販売所ごとに異なったお席を用意しております。
※車椅子席をご希望の方は妙高市文化ホール(TEL.0255-72-9411)までお問い合わせください。
※前売券完売の際は、当日券の販売はございません。

新型コロナウイルス感染症対策についてご来場の皆様へのお願い

●マスクの着用をお願いします。●この公演は国および新潟県、妙高市のガイドラインに基づき、客席制限は行わずに開催します。●発熱や咳、咽頭痛などの症状がある場合はご入場いただけません。●会場に消毒液を設置します。手指消毒のご協力をお願いします。●出演者へのプレゼントはお預かりできません。●本公演について、急遽公演の中止や詳細が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

主催＝新潟県、(公財)新潟県文化振興財団、(公財)妙高文化振興事業団、令和3年度舞台芸術を活用した県民参加・体験拡大プロジェクト実行委員会
共催＝NST新潟総合テレビ
後援＝新潟県教育委員会、(一社)新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、新井商工会議所、妙高商工会、妙高高原商工会



文部科学省 令和3年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業



「四季の会」に入会しませんか? お問い合わせ TEL.0570-008-110 (ナビダイヤル)

「四季の会」にご入会いただくと、いち早くチケットがご予約いただける
先行予約など、さまざまな特典がございます。 **ご入会はこちら**

